

1. 自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましょう
1. きまりを守り、明るいまちをつくりましょう
1. 礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましょう
1. 元気で働き、豊かなまちをつくりましょう
1. 思いやりのある、あたたかいまちをつくりましょう



ぼくらの歌が

できたよ!!

秋山幼稚園

園歌の発表会

三月四日、秋山幼稚園で、創立十周年記念行事が行われました。

この中で、新しく作られた園歌の発表会がありました。作詞は一般の人から応募を受け、戸沢英仁さん（安良川）の作が選ばれました。

この詞に、高萩中の川和勝男先生が曲をつけ、親しみやすい元気な歌ができました。

秋山幼稚園は、昭和四十八年四月に秋山小学校の校舎を借りて開設。五十六年には、園舎も新しく建てられ、広い庭をもつなど環境に恵まれています。発表会では、お母さん、関係者のかななどおおい集まり、園児の元気いっぱいの歌声を、ほほえみながら聞き入っていました。

五十八年度施政方針(抜粋)

清潔で豊かなまちづくり



温かく心の通いあう市政

私は、市民が新しい市政に期待するものは、「清潔で豊かなまち」をつくることにあると思います。その期待にこたえるためには、高萩市のこれから歩むべき道と将来の姿を明確にし、そのビジョンに立脚した市民のための市政の確立にあると信じます。政策の決定にあたっては、長期的なもの、中期的な

もの、短期的なものの三つの区分をはっきりさせながら、全体像としての高萩市の歩みを、皆様に御理解いただける計画のプログラムを作りたいと思います。また、首長交替時期における市政の空白は、厳に慎しむべきことであって、市民のためには、今、何をなすべきかということをまず

三月十日から開かれた第一回定例市議会で、市長は昭和五十八年度の市政をすすめるにあたって、市政に対する基本的な考え方と、今後取り組むべき政策の方向を明らかにしました。

近年の経済の落ち込みによる深刻な不況と、今、高萩市が将来のためにしなければならない、多くの事業を抱えているこの重大な時期に、市民各位のよせる期待の大きさの中で、「清潔で豊かなまちづくり」を推進していくことになります。

基本において考え、私は市民とともに市民と同じ立場に立って市づくりに専念して参ります。

小山ダム建設や常磐自動車道建設に伴う生活環境などの整備

次に当面する市政の運用についてであります。まず現在行われている事業の早期完成を図ること

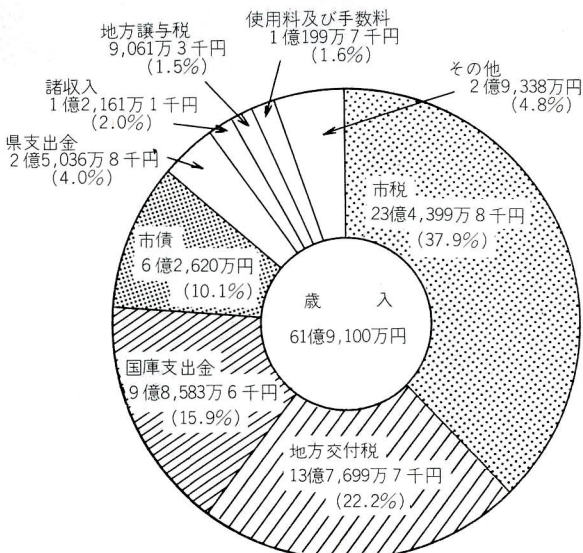
会計別の予算額

(単位 千円)

会 計 別	予 算 額	伸 率 (%)
一 般 会 計	6,191,000	△ 4.5
特 別 会 計	国民健康保険事業	1,035,713 △ 3.2
	霊 園 事 業	2,203 0.7
	老 人 保 健 事 業	1,083,851 -
企 業 会 計	水 道 事 業	333,872 △ 7.3
	工 業 用 水 道 事 業	113,242 0.1
合 計	8,759,881	9.1

一般会計歳入(市に入るお金)

5,988万1千円



が大切であります。特にこれから
の課題としては、高萩市の将来開
発の基本となる小山ダム建設に伴
う地権者の生活再建と都市用水の
確保、常磐自動車道建設に伴う生活
環境および道路網の整備、茨城県
県北東部地区広域農道整備事業など
があります。これらの実現にあた
っては、市民各位の御理解と御協
力をお願いしながら懸命の努力を
して参ります。

施策の重点目標

- 一、子供や青少年がのびのびとた
くましく育つ教育環境の整備
 - 二、市民の健康づくりと福祉の充実
 - 三、人間優先の生活環境の整備
 - 四、活力ある市民生活をつくりだ
す産業の振興
 - 五、健全財政の確立
- 以上を柱として、積極的な市政
の展開を図る決意でございます。

秋山小と松岡小に

プール建設

まず、「子供や青少年がのびのび
とたくましく育つ教育環境の整備」
の中では、近年統廃している青少
年の非行暴力行為等に対して、家
庭をはじめ、学校、行政及び地域住
民が一体となって対処していくよ
う努めて参ります。また、松岡中
学校の改築については、地域住民
の意見を調整しながら、基本計画
設計を委託します。学校プールは
秋山小学校と松岡小学校に建設す

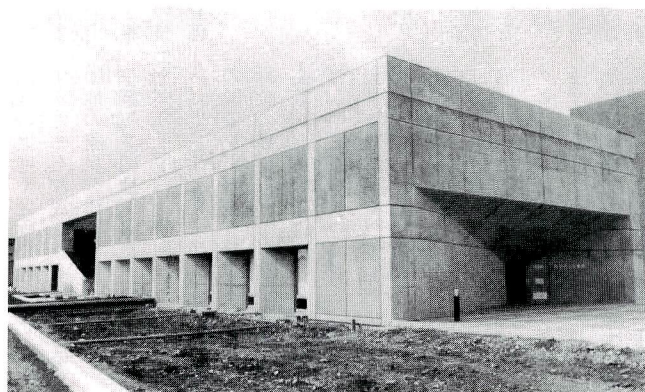
べく予算を計上しました。社会教
育関係では、公民館と文化会館を
核とした芸術文化活動を引き続き
推進するとともに健全なスポーツ
振興に努めます。図書館と歴史民
俗史料館は十二月オープンを目途
に進めていきます。義務教育教材
関係の物件費については、父兄負
担の軽減に努めました。

ミニ・シルバー人材

センターを発足

次に「市民の健康づくりと福祉
の充実」について申し上げます。
六十歳以上のかたがたの熟練さ
れた技能をさらに社会発展
のためにお役に立てていた
だこうという発想から、老
人の生きがい対策の一つと
して、高萩市ミニ・シルバ
ー人材センターを発足すべ
く予算を計上しました。

十二月オープン予定の市立図書館

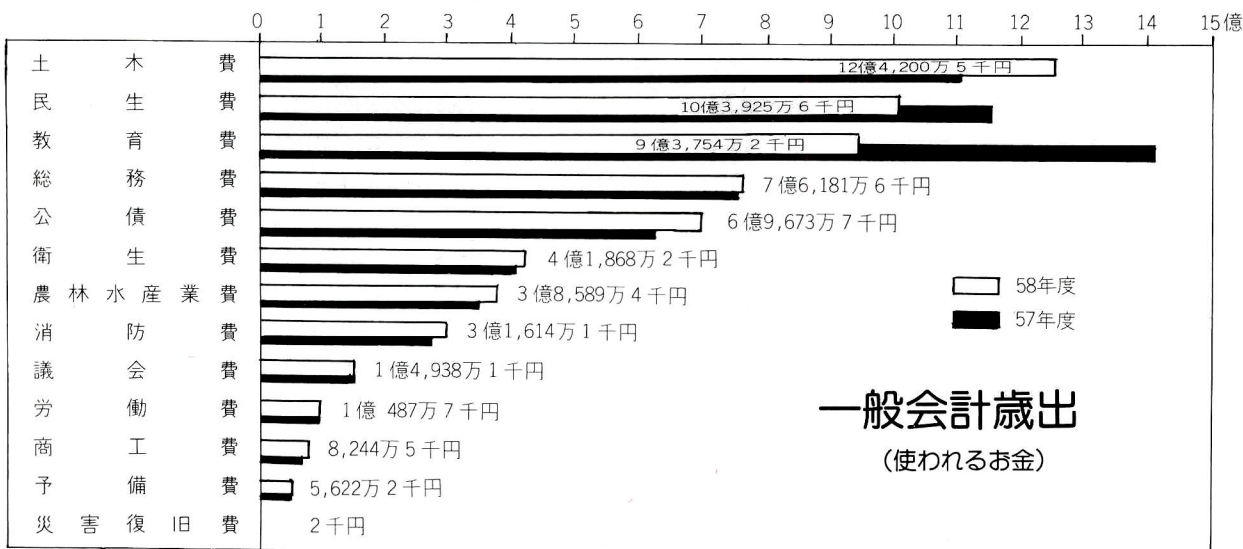


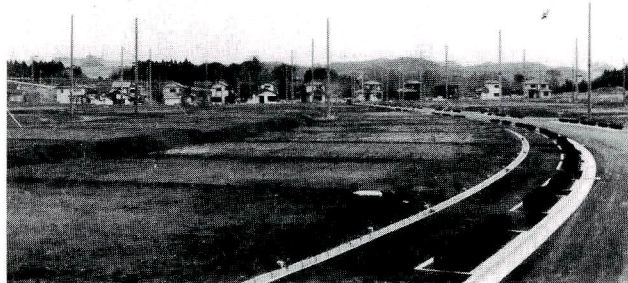
都市施設の整備

次に「人間優先の生活環境の整
備」について申し上げます。
公共下水道整備事業につきまし
ては、本年度から終末処理場の調
査、用地買収および実施設計が予

かりの人々の健康診査などに積極
的に取り組んで参ります。国民健
康保険事業についても、効率的な
運営に努めます。また、市民の要
望の多い斎場の建設については、
基本計画を作るための調査費を計
上しました。

58年度の 予算総額は 87 億





定されておりますので、これらに必要な負担金を計上しました。都市計画については、都市下水路整備事業、都市計画街路事業、公園整備事業と町西側区画整理事業等に引き続き取り組んで参ります。また、市街地整備計画の策定を行います。公営住宅の建設および地域のコミュニティの場としての集会所の建設を進めます。常磐自動車道の建設促進を図ります。恵まれた豊かな自然を生かしての市民がいこえる場の整備を進めます。高萩海岸の離岸堤工事の促進を国県に働きかけます。市民および本市を訪れるかたがたへのPRのため

小島住宅団地

め「高萩の観光と史跡マップ」と「観光総合案内板」を作成します。交通安全対策については、引き続きシートベルト着用運動を推進するとともに交通安全施設の整備と児童生徒の通学路の歩道整備に意を用います。

五カ年で山村林業構造改善事業を実施

次に「活力ある市民生活をつくりだす産業の振興」について申し上げます。

農業部門においては、水田利用再編対策事業を引き続き推進するとともに土地改良事業、水路改修、農道改良等の基盤整備を進めます。広域営農団地農道整備事業および松岡地区農免道路も促進します。また、生活改善センターを建設します。林業の振興については、松くい虫対策を実施します。山林の育成強化のため、引き続き間伐促進総合対策事業を促進します。林道については、淵の上線、田の草線の開設および改修事業を実施します。新たに山村林業構造改善事業を五カ年で行います。商工行政については、商工会の運営費の助成と商店街の環境整備事業に助

成を行います。小島住宅

団地の促進や区画整理事業を推進するとともに民間資本による優良団地の開発を誘導します。また、手綱工業団地へ優良な企業の誘致を図ります。消防施設の充実のため、消火栓の設置および防火貯水槽の設置を引き続き行います。広域行政の高萩市・十王町事務組合、高萩・北茨城と畜場組合については、必要な経費を負担します。特に本年度から二カ年継続で実施される消防庁舎建設事業についてもその費用を負担します。昭和五十七年度の上水道の状況を見ると、昭和六十二年には需要水量が施設の給水能力を上回るすう勢にあります。そのため、小山ダム建設事業により開発される都市用水の確保を図り、昭和七十二年を目標に第一次拡張を計画し、今後の水需要に対処していきます。

経費の節減合理化

最後に「健全財政の確立」について申し上げます。

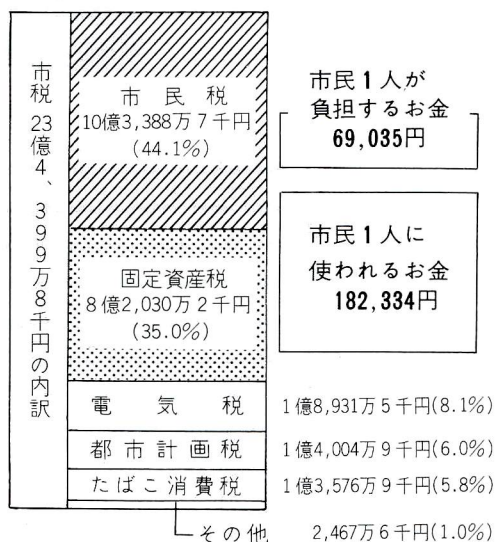
今、我国は予想もしなかった経済の落ち込みによる深刻な不況の中にあつて市の財政も厳しい状況にあります。国、県等の制度の活用はもとより、企業誘致等により市自身の体力をつけるとともに、行政経費の節減合理化を図り、行政と市民自身の責任で行うべき範囲を明確にし、限られた財源の効率的な活用を図って参ります。

子供や青少年がのびのびとたくましく育つ教育環境の整備

- ▼学校プール建設事業
8,024万4千円
- ▼松岡中学校改築計画調査事業
365万6千円
- ▼図書館建設事業（2カ年継続事業の第2年次分）
4,540万1千円
- ▼図書館準備および運営経費
3,625万7千円
- ▼歴史民俗資料館建設事業（2カ年継続事業の第2年次分）
8,818万2千円
- ▼文化財保護事業
641万8千円

四つの柱の主な重点施策

五十八年度



※——市民ひとり負担するお金と使われるお金は市税と一般会計の歳出を人口33,954人（3月1日現在）で除したものです。

第一回定例市議会(三月)

全議案を同意・可決

三月十日開会された昭和五十八年第一回定例市議会は三月二十三日閉会しました。

人事案件二件、予算関係八件、条例関係九件、その他三件、合計二十二件の議案が審議され、すべて原案どおり同意・可決されました。その主なものをお知らせします。

■笠谷喜之助氏公平委員に再任

■石 栄氏固定資産評価審査委員に再任

■高萩市生活改善センターの設置及び管理に関する条例の一部改正
(上手綱生活改善センターが設置されます)

■高萩市家庭奉仕員派遣事業実施条例が制定

■高萩市立図書館の設置及び管理に関する条例が制定

請願・陳情書審査報告

請願・陳情書に対して審議された結果を報告します。

■採択されたもの

- 排水溝設置に関する請願
- 市道舗装に関する請願
- 児童公園内の遊技施設完備に関する請願

○市道六十号線排水溝設置及び拡幅に関する請願

○市道の改良整備及び排水溝設置に関する請願

○石河原なべた地区農道及び簡易橋(二カ所)改修工事に関する請願

○高浜町商店会への融資斡旋に関する陳情

○優生保護法の改正に反対する陳情

■不採択されたもの

○優生保護法の改正に関する陳情

○北朝鮮帰還の日本人妻の安否調査及び里帰りに関する意見書提出についての陳情

■継続審査のもの

○国立病院、療養所の廃止、地方移管、民営化患者サービス部門の下請けに反対し国立病院、療養所の拡充強化を求める政府への意見書提出に関する請願

○社会保険関係行政事務の県移譲と職員の身分の地方移管に関する請願

○軍備拡大、大企業奉仕の臨調路線反対と人勧凍結撤回について、政府に対し意見書提出を求める陳情

○「金融の分野における官業の在り方に関する懇談会」報告の早期実現を求める意見書提出に関する請願

一般質問の要旨

三月十一日の本会議で、各議員から次のような項目で一般質問がありました。その質問の要旨をお知らせします。

○人口問題について

○町西土地地区画整理事業について

○施政方針について(二件)

○公共下水道について

○爆破訓練場誘致について

○職員採用について

○道路行政について(二件)

○建設業者指名について

○養護老人ホームについて

○県北臨海ニュータウン開発構想について

○観光行政について

○人口の増加について

○心身障害者通院通所交通費制度について

○教育問題全般について

○高萩市の振興策について

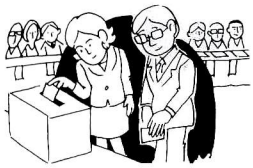
○地域振興開発について

○青少年の非行問題について

○高萩市・十王町広域行政について

○手綱工業団地への企業誘致の環境整備について

4月10日は 県知事選挙投票日



活力ある市民生活をつくりだす産業の振興

- ▼山村林業構造改善事業 4,789万7千円
- ▼団体営土地改良事業 1,729万5千円
- ▼農道整備事業負担金 2,202万7千円
- ▼県単林道開設事業 2,000万円
- ▼松くい虫防除対策経費 2,057万9千円
- ▼商工業金融等対策費 2,121万9千円
- ▼工業用水道事業 1,550万円
- ▼商工会運営等助成金 1,269万5千円

人間優先の生活環境整備

- ▼道路改良事業 2億9,762万5千円
- ▼道路舗装事業 7,440万2千円
- ▼町西側土地地区画整理事業 1,846万8千円
- ▼街路整備事業 3,632万2千円
- ▼市営住宅建設事業 3億9,090万8千円
- ▼消防施設整備事業 2,357万4千円
- ▼観光対策事業 911万2千円

市民の健康づくりと福祉の充実

- ▼老人福祉対策事業 1億6,023万5千円
- ▼身体障害者福祉対策事業 8,752万7千円
- ▼医療福祉対策事業 5,720万5千円
- ▼児童福祉対策事業 2億8,851万円
- ▼生活保護対策事業 3億 751万9千円
- ▼社会福祉事業 1,287万9千円
- ▼保健予防対策事業 4,688万5千円
- ▼国民健康保険事業繰出金 1,500万円

生きがいの里・ガーデンシティシンポジウム

自然と人間の調和を強調

高萩市は、豊かな自然に恵まれた環境にあるが、この自然を今後どのようにして、人間生活の中に調和されていくべきかを話し合う「生きがいの里・ガーデンシティシンポジウム」が、月二十七日大心苑で開かれました。



このシンポジウムは、市と

(財)余暇開発センターの共催で開いたもので、「地方の時代・文化の時代」を大石所長、「ガーデンシティ構想」を松田助教、「生きがいの里構想」を角館室長が、それぞれ問題提起し、それらをもとに集団討議が行われました。

特に、森林の宝庫とも言うべき当地方において、どのような新しい生活が築かれるであろうか、可能性と方向を探ろうというのが、このシンポジウムの目的。

まず、大高市長が「山間地域では年ごとに過疎化現象が進んでおり、いかにして歯止めをかけていくかが当面する大切な課題となっています。」

また、昭和六十二年には常磐自動車道が供用開始になりますので、これに伴う開発計画をどう進めるかが重要です」とあいさつ。

大石所長は「自然の中には母なる心がある。この心を地方文化都市の生命の中に、いかに同調

出席者 — 順不同・敬称略 —

国立特殊教育総合研究所所長

大石三四郎

林野庁経営改善対策室長

角館盛雄

自治大臣官房企画室長

金子清

通商産業省立地公書局工業再配置課長

小林惇

建設省都市局都市総務課長

田村嘉朗

国土庁計画・調整局計画課長

長沢哲夫

総合研究開発機構研究企画部長

福士昌寿

株式会社電通PR局長

藤岡和賀夫

(財)余暇開発センター専務理事

宮野素行

筑波大学助教

松田義幸

立教大学教授

斎藤精一郎

高萩市長

大高省三

高萩市議会議長

鈴木一二

ライオンズクラブ会員

原口良英

高萩青年会議所理事

明智健一

ロータリークラブ会員

舟生佳紀

い」と強調。

松田助教は「最近における労働時間の短縮の中で、若者の多くは、自然環境に溶け込んで生活していくことを望んでいる。四十年代五十代六十代の人達は、自由時間に対する適用能力が非常に低く、老後にケート・ボール、カラオケで送るのもいいけれど、もう一つレジャーの能力を少し高めて、しかも若い人達といっしょに取り組んでいけるかどうか、これからの新しいまちづくりのスタートとなります。」と提起。

角館室長は、「生きがいの里構想」について説明し、「これから高齢化社会に向かう積極的な対応の仕方として、国土資源の有効活用と人的資源の活力ある結合を行うべきです。」と力説。

午後からは、地元を代表して、明智さん、舟生さん、原口さん、鈴木市議会議長、大高市長が意見を発表。高萩市の現況や問題点、または将来あるべき姿などについて、それぞれの立場から述べました。その後、傍聴していた約二百五十人の市民の皆さんからも、理想的な都市づくりなどについて活発な意見が出されました。

「高萩市の将来について、地元の人と中央の先生、それに行政が一体となって話し合うことは、今後のまちづくりを進めていくうえで重要」といった声が聞かれ、有意義なシンポジウムでした。

海岸に緑を

市民参加の植樹

緑と海に囲まれた豊かな自然は、かけがえない大切なもの。海岸線に広がる真白な砂浜に緑の樹木を植え、美しいまちをつくりあげるという目的のもとに、海岸整備事業の一環として、茨城県が有明町の海岸に松の苗木を植樹しました。



三月十二日、海岸にもう一度緑を取り戻そうと各種団体や地域のかたがたが百人余りが参加して植樹祭が行われました。参加者全員で高さ二メートルある黒松の苗木百六十四本を、入念に植樹しました。高萩の海岸一帯は以前、松林も茂り、奥深い自然のあったところ、しかし、その後開発が進み、今で

は、住宅が建設され、市街化して「い」と、話していました。今後もいます。このため、砂浜近くも松が続いて、毎年松の植樹が行われる姿を消して殺風景になり、地元 ことを望んでいます。では、今回の植樹を大歓迎。

みんなで育てよう

参加したかたは、「昔のような温かい手によって、この松が管理美しい海岸になって、海水浴でも され、りっぱに育ち、昔の面影をできれば、これほどよいことはな 少しでも取り戻したいものです。」

三・シルバー人材センター

市では六十歳以上の高齢者のかたがたが希望に応じ、経験、能力を生かして仕事ができる場をつくるため、高萩市ミニ・シルバー人材センターを四月から発足しました。

このセンターは高齢者がメンバーとなり、高齢者にふさわしい仕事を民間企業、個人、市から引き受けて、その中から自分に適した仕事に従事しながらみんなで運営していくものです。

事業主、一般家庭で高齢者でもできる次のような仕事があります。したら、委託（発注）してください。
一般事務・経理事務・集配・筆記・毛筆・屋外の軽易な作業・簡単な大工仕事・着物仕立・室内の手先仕事・留守番・子守・庭の清掃・除草植木・盆栽の手入れ、その他高齢者でもできる仕事。

申込先 市福祉事務所内
高萩市ミニ・シルバー人材センター事務局

外国人留学生

泊めてみませんか

市民の皆さん、外国人留学生を民泊させて楽しい親善交流を自分の家庭で行ってみませんか。

これは、市が学校や各種団体に協力をお願いして、毎年「高萩国際交流の集い」を行っているもので、各家庭に外国人留学生を民泊させ、家族が楽しく親善交流をはかることをねらいとしています。希望する家庭は、次の民泊の条件を御理解のうえ、御協力ください。

○高萩国際交流の集い○

とき 四月二十九、三十日、五月

一日（三十日が民泊）

○外国人留学生は、アメリカ、ヨーロッパ、アジア各国の人たちで、日本語の日常会話ができる学生がほとんどです。

○宿泊料は無料です。

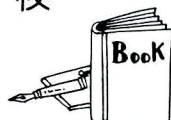
○食事はふだんの家庭料理でけっこうです。用意する食事は、四月三十日の昼食、夕食、五月一日の朝食、昼食の四回です。
○希望する家庭には、後日説明会を開きます。

※希望する家庭は、四月二十五日までに教育委員会社会教育課（☎③1131）へ申し出ください。



学校だより

松岡中学校



学校紹介

二年 寺門 正治

私達百六十八人の学び舎は、学校のうしろに竜子山がそびえたち、昔、城があったというように、自然と伝統に囲まれた土地がらの中にあります。

校舎は、市のどこを見てもないという木造校舎なので、だいぶ傷



みが出ています。しかし恵まれた環境の中で、市の中学校から見れば少し分小人数でありながらも、それぞれの部での活躍は目を見張るものがあります。

春浅竹 声寒

矢吹 靖代さんの作品



校舎を造ってもらうことを願っています。

みがきています。でも校舎移転という話をよく耳にします。

特に、本校は体育館を使うにあたって、毎日、各部とも、基本を中心とした練習に励んでいます。これからも、ぜひこの松岡の自然と伝統を、松中の生徒全員がスクラムを組んで、いま以上の松中を作りあげて行きたいと思っています。

大越 清美くんの作品

こんにちは
お元気ですか



市体協柔道部長
佐々 満さん

日本加工製紙に勤務する佐々満さん（47歳）は、市体協柔道部長として長年、小



農村風景を版画に

2月16日から28日まで、常陽銀行高萩支店ロビーにおいて、高萩版画クラブによる版画展が行われました。

作品は、農村に伝わる伝統行事、農作業風景を題材にしたもので、一色刷り、多色刷りなど十三点。ほのぼのとした素朴な作品は、ちびっ子からお年寄りまで幅広い人気を集めました。



「福祉は ひとりひとりの心から」

3月25日、文化会館で第10回社会福祉大会が行われました。参加者は550人。

社会福祉団体に永年貢献したかた、福祉増進に功績のあったかたが表彰を受けたあと、市民総参加による福祉の充実を目指す大会宣言が採択されました。

野鳥を 求めて

「自然のまま自由に動き回る鳥の姿は、愛らしくて、見ていて飽きることがありません。また、カメラを覚えたのも野鳥の会に入ってからで、鳥や植物を撮り、記録しておきたいからなんです」と語る鈴木積穂さんⅡ（下君田）。

積穂さんは、日本野鳥の会の会員として、探鳥会（バードウォッチング）の説明や案内をすることがある。

七会村に飛来した黒ハゲワシや、瓜連町の古徳沼に



集まる水鳥を観察に行くなど、幅広く野鳥の魅力を追い求めています。

これ以上の自然破壊が進まないように、地域ぐるみで考えていかなければならない時代だと思います」と自然保護を訴えていました。

市内には、現在一三〇種類ほどの野鳥が生息していますが、環境悪化に伴って年々減少しているようです。

「最近では自然に親しむことがブームになっていますが、自然破壊は進んでいて、高萩も例外ではありません。

「ヤング」登場



中学生などの指導を行い、このたび「日本スポーツ少年団創設二十周年記念功勞者表彰」を受けました。「好きで続けてきたことでこのような表彰を受け、恐縮しています。いろいろと協力していただいたおかげで、私は恵まれていると思います」と話していました。

柔道スポーツ少年団は、現在50人ほどのメンバーがおり、心身の鍛練、礼儀を重んじる心を培うことを目的にして、週に3日、2時間のけいこをしている。

佐々さんは、交通指導員、体育指導員を務めるほか、青少年相談員や市連副会長を務め、子供たちの育成指導を続けている。

「今の子供たちは、大人に甘え、すねているようですが、本当は愛情に飢えているんです。言葉だけでなく親子でふざけ合ったり、一緒に遊んでくれたりする肌と肌の触れ合いを求めているようです。」

子供の教育は大切なことです。から、地域ぐるみであらなければなりません」と、強調していました。

文化会館催し

○ゴールデンウィーク

「子供映画会」のお知らせ

○ 5月3日(火) AM10:00 PM2:00

(2回上映)

高校生以下 800円 大人 1,000円

うる星やつら

高橋留美子の「うる星やつら」は「少年サンデー」に連載されるや、たちまちヤングの圧倒的人気を獲得しました。

ただ今フジTVで放送され、アニメ番組として人気を得ています。

ションベン・ライダー

「翔んだカップル」「セーラー服と機関銃」で大ヒットを飛ばし、そのユニークな才腕を評価されている相米慎二監督の最新作です。

自分たちをコケにしていたガキ大将が目の前で誘拐されたばかりに、暴力団との大追跡が始まり大人の裏の世界をかいま見ることになった中学生たちの奇妙で楽しいファンタジックな超感覚の大冒険物語です。

プレイガイド＝文化会館・仲屋書店・田所書店

○ 5月5日(木) ウィーン物語

ジェミニYとS

三等高校生

AM10:00 PM1:30 (2回上映)

小中学生 800円 高校以上 1,000円

※入場券は当日会館で発売(前売りはいたしません)

おわびと訂正

市報3月号ヤング登場の欄でお伝えしたチャリティコンサート(3月20日＝文化会館)は、都合により行われませんでした。おわびして訂正いたします。

みんなががんばったよ

3月19日、東小学校で全校児童によるなわとび大会が行われました。

大会は、70チーム(290人)による団体対抗戦により競われました。

チームは、集団登校班や子供会の仲間を中心に編成されたもので、集団でのまとまり、協調心を学んでいました。



心をこめて作りました

3月13日、勤労青少年ホームで、利用者による各種クラブ・教室の発表会が行われました。

当日は、利用者や一般の市民ら120人が集まり、着付・書道・生花・茶道教室などの発表や、ギタークラブ員によるミニコンサートを楽しんでいました。

また、料理教室の生徒による手作りの昼食・ケーキが出され、人気を集めました。



健康は食生活から

2月26日、勤労青少年ホームで、母子福祉会の料理教室が開かれました。

この教室は幹部講習会の一環として行われており、参加した班長など40人は、バランスのとれた食生活をと、熱心に学んでいました。



4月1日付

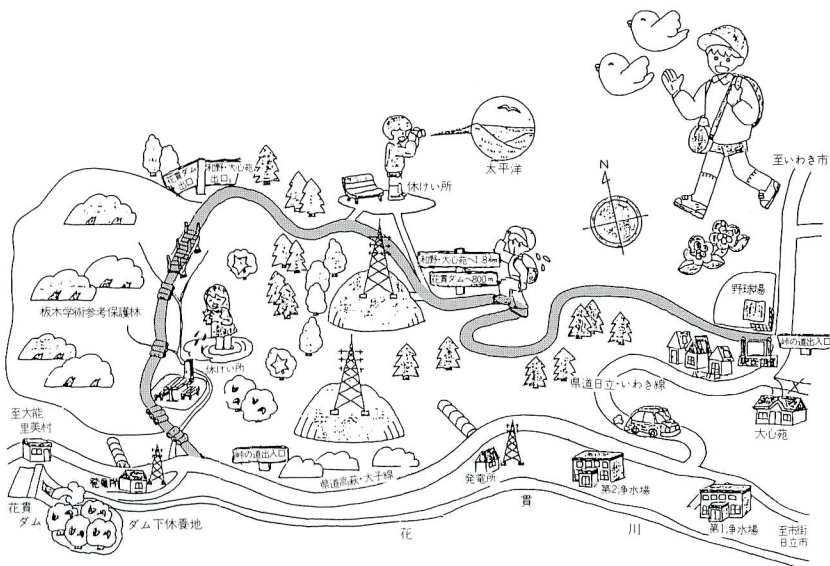
市役所の人事異動

(係長以上)

【部長】▽住宅公社常務理事＝矢吹和典（市長公室参事）

【課長】▽財政課長＝芳賀博行（秘書課長兼秘書係長）▽秘書課長兼秘書係長＝高橋一也（財政課長）▽社会教育課長兼中央公民館長＝江尻寛（監査委員事務局長）

【課長補佐】▽監査委員事務局長心得＝小沢正敬（庶務課長補佐兼係長）▽高萩・北茨城と畜場食肉センター所長＝今橋昌雄（衛生課長補佐兼係長）▽民生部付＝松本昭（高萩・北茨城と畜場食肉センター所長）



ハイキングに御利用ください

峠の道が完成

自然の中へ

市民の新しい散策コース峠の道が三月に完成しました。

この峠の道は、観光施設整備事業としてつくられたもので、和野大心苑野球場から花貫ダム下北側まで、全長2・6キロメートルのコースです。

道には小石が敷き詰められており、散策道の雰囲気をつくり出しています。また、ところどころで市街や太平洋が眺められ、ベンチ、階段などがあります。

この地域は、花園花貫県立自然公園普通地域に指定され、東京宮林局では、リンボク（暖帯性帯緑広葉樹）が自生する北限の学術参考保護林として保存しています。家族連れなどで、一度ハイキングコースを散策してみたい方が多いです。

薬剤の空中散布

茨城県畜産農業協同組合では、薬剤の空中散布を実施いたします。

○日時 4月21日、5月8日の2回、午前8時30分から11時
○場所 市内中戸川「茨城県米平公共育成牧場」牧草地

※注意事項 ①当日は、散布地へ近寄らないでください。②薬剤散布後一週間は、散布地のワラビなどの食用草を食べないでください。

かけがえのない自然

83

『自然愛』をはぐくもう

日々、常識では考えられない事件が、ニュースで伝わってくる。今こそ、美しいものに素直に感動する心情を育てよう。

自然愛や、人間愛を大切にすると豊かな情操をはぐくみたい。春だ、野の花との出合いを求めて外へ出よう。

子供達を連れ出し、美しい自然にふれさせたい。

自然とのふれ合いから

「あつ／＼おかあさん、サクラの花だよ。」と花をみつけ出す子供に育てたい。

「ツクシだれの子スギナの子」はなつかしい。タンポポ、スミレは春の花の横綱だ。

三月初め、山はまだ裸木だが、マンサクの黄色い花が目に入る。林の緑には、白い花のニリンソウの郡落が見られる。やがて、山は次第に萌黄（もえぎ）にいろどられる。

ヒトリシズカは、落葉の中から清楚な姿をみせてくれる。四枚の葉に包み込まれた花穂は、あたた



ヒトリシズカ

ボランティア活動

参加してみませんか

読み聞かせ講座

地域のボランティア育成のための読み聞かせ講座を開講いたしますので、御応募ください。

- とき 5月11日・10月26日、第2・4水曜日午前10時30分・12時
- ところ 勤労青少年ホーム
- 対象者 一般市民 30人
- 講師 山本恒雄先生(元NHKアナウンサー)

手話講座

高萩手話を学ぶ会では、耳の不自由な人に対しての理解と熱意のある人を対象に、手話講座を開講しますので、御応募ください。

- とき 5月7日・12月17日、第1・3土曜日午後1時・3時
- ところ 市民センター
- 対象者 一般市民 30人
- 講師 伊藤実先生(県手話奉仕員)

※申し込みは、どちらの講座も4月25日までに市福祉事務所内社会福祉協議会(☎③2111内線283)まで。

たかはぎの歴史

赤浜妙法寺過去帳 (七十八)

志田 諄 一

文禄四年(一五九五)の記事に、「妙田霊 三・十三日 二本松うば」とみえる。さらに慶長十八年(一六一三)「法教霊 三月 二本松彦九郎」、慶長十九年「妙正霊 正月三日 二本松彦兵衛の老母」、「妙真霊 六月十八日 磯原新十郎の女房 二本松彦兵衛の娘」、元和二年(一六一六)「法

耀霊 三月十五日 二本松与八郎」、元和四年(一六一八)「経田霊位 閏二月廿八日 二本松彦兵衛六十才にて死」とある。

「二本松」は北茨城市関南町関本下の小字である。おそらく、この地には枝ぶりも見事な二本の松が生えていたのであろう。この二本松で戦国時代末期の永禄二年(一五五九)に、一人の男子が生まれた。幼名は明らかでないが、長じて彦兵衛と称した。彦兵衛五十六歳のときに母が死んだ。慶長十九年正月三日のことである。さらに六月十九日には、磯原の新十郎に嫁いでいた娘が死んだのである。彦兵衛は悲しみにくれながら、磯原への道を歩いたことであろう。それから四年目の閏二月二十八日

シルバークラブ員を御利用ください

高齢者の生きがい活動として高萩市シルバークラブがあります。

クラブ員は、次のかたがたで婦人会・老人会などでの話し、それに学級・講座などでの学習活動や社会教育・社会福祉活動の指導を担当します。

希望される団体のかたは、市教育委員会社会教育課(☎③1131)か、直接本人にお申し込みください。

高萩市シルバークラブ登録者名簿 (57・9現在)

氏名	住所	電話番号	指導できる事項(内容)
1 大都 直光	安良川628	②3785	自然保護・郷土の植物
2 疋田 稔	高萩264-3	③1418	健康相談・指圧
3 石 喜次	本町2-66	②3838	囲 碁
4 下山田尚方	秋山1101	②5195	保 健
5 吉家 哲	島名2157	②3437	民謡・盆栽・わら工品
6 額賀 寅次	大和町1-33	②2232	将 棋
7 佐藤 哲蔵	高浜町3-69	②2148	文学・民謡・詩
8 飯島徳次郎	有明町3-64	③2824	レクリエーション
9 花園 教之	本町1-75	②2043	花と生活・花壇づくり
10 大高 諒	大和町2-98	②3048	菓草・ダンス
11 大和田きく	肥前町1-111	②4741 ②3415	社会福祉
12 大森 キク	下手綱1506	②3958	生活の合理化
13 松尾 秀夫	安良川1075-7	③7576	書道・弓道・家庭教育
14 丹 たま	安良川272-43	②2089	舞 踊(日本)
15 杉山 きく	高浜町3-67	②2828	舞 踊(日本)

まず健康⑨

保健所保健婦

三カ月健診

生後三カ月の赤ちゃんをお持ちのお母さん、赤ちゃんは元気にお育ちですか。生まれて一・二カ月のうちはお乳の出がわるい、ミルクの飲みがわるい、その他いろいろな心配ごとが多かった事でしょうが、三カ月になると体重も生まれた時の二倍になり首もだいぶしゃかりしてきて、自分の手をみたりニコニコして声を出すなど心の反応を示すようになり、お母さんとの触れ合いを求めるようになりま

す。

この時期は病気の早期発見、精神運動面のチェックの必要な時期でもあります。高萩保健所ではこの大切な三ヶ月の赤ちゃんを対象に、小児科医の診療、栄養士による離乳食の作り方(実演)、保健婦の育児指導を左記のように実施しております。ぜひ御来所ください。

○健診日時 毎月第1木曜日、午後1時・2時

○場所 高萩保健所(肥前町)

○持参するもの 母子健康手帳、オムツ



関本下の二本松あたり

下水道工事

前年度に引き続き、公共下水道事業建設工事を実施いたします。

○第1工区 日本加工製紙高浜アパート～高浜集会所付近

○第2工区 高浜集会所付近～高浜グランド南側十字路付近

○第3工区 高浜グランド南側十字路付近～テニスコート南側

工事期間は、第一・第二工区は58年3月1日から8月27日まで、第三工区は58年3月4日から8月30日までです。

※なお、この工事中は、部分的に全面通行禁止となる箇所があります。

すので御協力をお願いします。
詳しくは、日立・高萩・十王広域下水道組合（☎③2111内線265または274）へお問い合わせください。

軍人恩給

加算改定はお済みですか

現在60歳以上で、旧陸軍軍人として普通恩給を受給しているかたに、勤務地や勤務内容により恩給額が増額される加算改定が行われています。

○必要なもの 印鑑、恩給証書
○次の番号以上のかたは、既に改

定済みです。

①いい 第807337号

②リイトウ 第257552号

一時金制度をご存じですか

恩給法上の一時金という制度をご存じでしょうか。

それは旧軍人として3年以上勤務したかた、またはその家族に一万五〇〇〇円の一時金が支給されるものです。

なお、既に普通恩給・扶助料、

一時恩給・扶助料、また勤務年数を通算して共済年金を受給しているかたは、対象になりません。

※手続きなど、詳しくは福祉事務所社会係（☎③2111内線285）へお問い合わせください。

無料人権相談

○とき 5月18日 午前10時から午後3時まで

○ところ 市民センター

○相談内容 金銭貸付、借地、借家、離婚など

○相談員 人権擁護委員、法務局職員

相談上の秘密は守られます。お気軽に御相談ください。



善意ありがとうございます

○石なつさんⅡ本町 社会福祉へ 一〇〇、〇〇〇円

○伊藤千代さんⅡ安良川 社会福祉へ 一〇〇、〇〇〇円

○沼田郁子さんⅡ高萩 ミニシルバー人材センターへ 一〇、〇〇〇円

○柴田武次郎さんⅡ大和町 学校清掃用へ 竹ホーキ20本

4月の納税
固定資産税 (1期)
都市計画税
納期限 4月30日

～人口と世帯～

	前月比
人口	33,279 (+27)
男	16,321 (+10)
女	16,958 (+17)
世帯	9,845 (+5)
(58年3月1日現在)	

58年度電気工事士試験

58年度電気工事士試験が実施されます。

○試験日時と場所

(1)筆記試験 6月26日午前10時から正午まで、(国立)茨城大学

(2)技能試験 9月11日午前9時から午後3時まで(県立)水戸工業高等学校

○願書受付 5月9日～13日、(直接持参のこと)

○願書などの必要書類

日立市会瀬町「中小企業福祉センター」内、県北地方総合事務所日立商工分室（☎0294-35-7146）にあります。

○受験料 茨城県収入証紙4,900円

一般廃棄物の処理

事業所（会社・商店など）から排出されるごみ（一般廃棄物）の自己処理が出来ない場合は、有料で処分いたしますので、下記に連絡のうえ最寄りの集積所へ出してください。

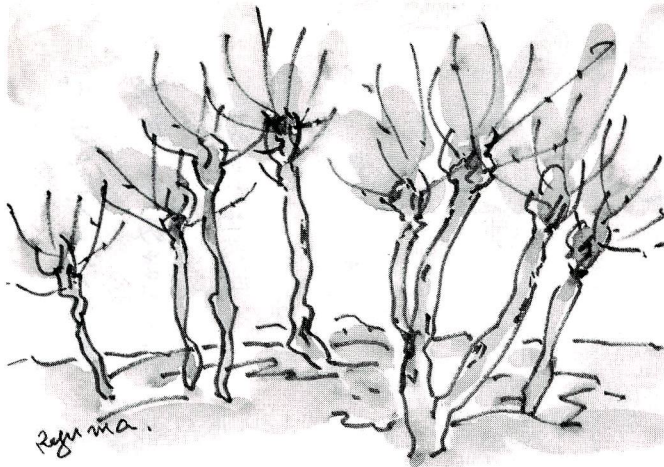
○連絡先 高萩市・十王町事務組合、北部衛生センター（☎③6886）

5月の日曜当番医

1日	樋渡医院	大和町	②2202
8日	石病院	東本町	③1711
	十王医院	十王町	029332 3266
15日	全生堂医院	本町	②2306
22日	滝川医院	春日町	③3100
29日	白土医院	東本町	②2697

時間は、いずれも午前9時から午後4時までです。

※4月17日は飯島医院、4月24日は内田病院に変更になりました。



春本番

木々は紅紫に芽を吹き、いよいよ春本番である。このところの雨で桜も大分ふくらみを増し、中旬には高萩高校をはじめ、大心苑KDD衛星通信所など、市内の桜も見頃となろう。四月を迎え、野も山も明るく彩られ、ひと時の目を楽しませてくれるのもこれからだ。絵と文 伊藤 龍馬